

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 26 日

熊本県知事 殿

提出者
住所 熊本県天草郡苓北町年柄字苓陽1091番6
氏名 九州電力株式会社
苓北発電所長 宮田 知幸
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0969-35-2131

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	九州電力株式会社 苓北発電所
事業場の所在地	熊本県天草郡苓北町年柄字苓陽1091番6
事業の種類	電気業 発電所 [3311]
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値（令和5年度）

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり t	全処理委託量	別紙のとおり t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t
※事務処理欄			



第1面 産業廃棄物処理計画における目標値(令和5年度)について

	ばいじん	燃えがら	汚泥	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず	金属くず	合 計
排 出 量	295,000	15,600	1,840	1.0	13.0	1.2	0.5	312,456
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	※ 63,900	※ 15,600	0	0	0	0	0	79,500
自 ら 熱 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0	0	0	0	0	0	0	0
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	0	0	0	0	0	0	0	0
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0	0	1,840	0	0	0	0	1,840
全 処 理 委 託 量	231,100	0	0	1.0	13.0	1.2	0.5	231,116
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 委 託 量	67,900	0	0	1.0	13.0	1.2	0.5	67,916
再 生 利 用 委 託 業 者 へ の 量	23,100	0	0	1.0	13.0	1.2	0.5	23,116
認 定 熱 回 収 委 託 業 者 へ の 量	0	0	0	0	0	0	0	0
認 定 熱 回 収 を 行 う 以 外 の 業 者 へ の 委 託 量	0	0	0	0	0	0	0	0

※1：平成19年12月26日に経済産業省より石炭灰に関して、最終処分場（公有水面埋立地）への埋立分が土造成材として認められたため、ばいじん、燃えがらの埋立分については【自ら再生利用を行う産業廃棄物の量】として計上。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

ばいじん)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

207, 212. 42

t

自ら直接
再生利用した量

②

61, 890. 46

t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③

t

項目

実績値

①排出量

207, 212. 42

t

②+⑧自ら再生利用を行った量

61, 890. 46

t

⑤自ら熱回収を行った量

t

⑦自ら中間処理により減量した量

t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

t

⑩全処理委託量

145, 321. 96

t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

3, 413. 00

t

⑫再生利用業者への処理委託量

145, 321. 96

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

t

自ら中間処理した
後の残量

⑥

t

自ら中間処理により
減量した量

⑦

t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

145, 321. 96

t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

3, 413. 00

t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫

145, 321. 96

t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭

t

産

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

燃えがら

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 8,190.00 t

自ら直接
再生利用した量

② 8,190.00 t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

実績値

①排出量

8,190.00 t

②+③自ら再生利用を行った量

8,190.00 t

⑤自ら熱回収を行った量

t

⑦自ら中間処理により減量した量

t

③+④自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

t

⑩全処理委託量

0.00 t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

t

⑫再生利用業者への処理委託量

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 0.00 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

汚泥

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

1,545.36 t

自ら直接
再生利用した量

②

t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③

1,545.36 t

項目

実績値

①排出量

1,545.36 t

②+③自ら再生利用を行った量

t

⑤自ら熱回収を行った量

t

⑦自ら中間処理により減量した量

t

③+④自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

1,545.36 t

⑩全処理委託量

t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

t

⑫再生利用業者への処理委託量

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫

t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭

t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

廃油

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

0.00

t

自ら直接
再生利用した量

②

t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③

t

項目

実績値

①排出量

0.00

t

②+③+④自ら再生利用を行った量

t

⑤自ら熱回収を行った量

t

⑦自ら中間処理により減量した量

t

③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

t

⑩全処理委託量

0.00

t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.00

t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.00

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

0.00

t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

0.00

t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫

0.00

t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭

t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 6.14 t

② 自ら直接
再生利用した量
t

③ 自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量
t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量
t

項目	実績値
①排出量	6.14 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	6.14 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.14 t
⑫再生利用業者への処理委託量	6.14 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ量
t

⑦ 自ら中間処理により
減量した量
t

④ 自ら中間処理
した量
t

⑤ ④のうち熱回収
を行った量
t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
6.14 t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
6.14 t

⑫ ⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
6.14 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量
t

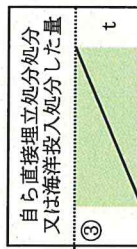
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

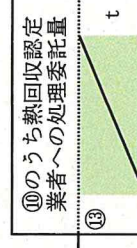
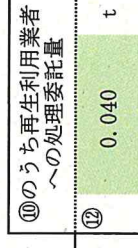
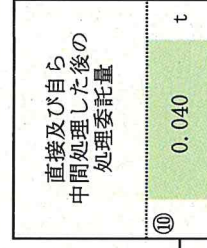
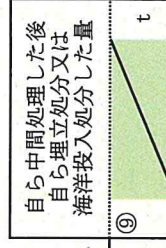
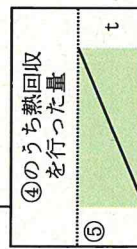
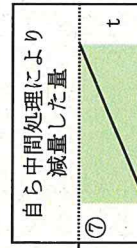
有償物量

不要物等発生量

排出量



項目	実績値
①排出量	0.040 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.040 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.040 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.040 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

金属くず

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

0.42

t

自ら直接
再生利用した量

②

t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③

t

項目

実績値

①排出量

0.42

t

②+③自ら再生利用を行った量

t

⑤自ら熱回収を行った量

t

⑦自ら中間処理により減量した量

t

③+④自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

t

⑩全処理委託量

0.42

t

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.42

t

⑫再生利用業者への処理委託量

0.42

t

⑬熱回収認定業者への処理委託量

t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量

t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

0.42

t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

0.42

t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫

0.42

t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭

t

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書（集計用シート）

提出者の名称	九州電力株式会社 北北発電所長 宮田 知幸	提出者の住所	熊本県天草郡苓北町年柄字苓陽1091番6
事業場の名称	九州電力株式会社 北北発電所	事業場の所在地	熊本県天草郡苓北町年柄字苓陽1091番6
内容年度	令和 5 年度		

廃棄物の種類	自社内での処理状況										委託先での処理状況			
	自己中間処理をしない		自己中間処理をする								委託処理量のうち委託先毎の量			
	排出量		自己再生 利用量		自己最終 処分量	自己中間 処理後 残存量		自己再生 利用量	自己最終 処分量	自己中間 処理 減量化量 (E-F)	委託 処理量			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I (E-F)	J	K	L	M	N
施行規則様式との対応関係→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
ばいじん	207,212.42	61,890.46	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	145,321.96	3,413.00	145,321.96	0.00
燃えがら	8,190.00	8,190.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
汚泥	1,545.36	0.00	1,545.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック	6.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.14	6.14	0.00	0.00
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.00	0.00
金属くず	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.42	0.42	0.00	0.00
合 計	216,954.38	70,080.46	1,545.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	145,328.56	3,419.60	145,328.56	0.00

(単位:トン)